



白寿祝状授与 3/5

多田正實さん（静内川合）が白寿を迎え、入所先の介護老人保健施設まきばで、酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。
多田さんは静内川合出身で、農業を営み、昭和18年に結婚。6男に恵まれました。普段は、音楽を聴いたりテレビを見て過ごし、施設のレクリエーションにも積極的に参加しています。この日は子どもや孫がお祝いに駆けつけ、99歳の誕生日を喜びました。



白寿祝状授与 2/25

朝野みちをさん（静内農屋）が白寿を迎え、酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。
朝野さんは東静内出身で、昭和17年に農業を営む勝之進さんと結婚し、2男3女に恵まれました。健康の秘訣は、好き嫌いなく何でも食べることで、暖かい季節には、野菜づくりや庭の手入れを楽しんでいます。朝野さんは「皆さんに感謝します」と笑顔で話しました。



避難リュック配布 2/23

御幸町第2自治会（折野光治会長）は、地域防災対策として、自治会員（128人・77世帯）に避難リュックセットを配布しました。
リュックは、容量40リットルのポリエステル製で、毛布や軍手、カイロ、携帯ラジオなどの防災グッズ14点が入っており、折野会長は「最低限の防災グッズなので、それぞれ必要なものを準備し、災害がおきた時に役立ててほしい」と呼びかけました。

ニュースフラッシュ

まちのできごと、話題をお届けします。



ソフトテニス全国大会出場挨拶 3/6

千葉県で開かれる『第12回全国少年ソフトテニス大会』に出場を決めた3人が、役場静内庁舎を訪れ、酒井町長に健闘を誓いました。
選手は、2年連続で全国大会に出場を決めた高静小4年の松尾海音くん、東静内小4年の原颯哉くんのペアと、高静小5年の島尻駿くん。3人は「監督やコーチに教わったことを生かし、頑張りたい」と抱負を述べ、酒井町長は「ソフトテニスが強いのはまちの誇り。体調を整え、活躍してきて下さい」とエールを送りました。



第7回 公民館まつり 3/3

町内のサークルが作品展示やステージ発表、体験会を行う『第7回新ひだか町公民館まつり』が町公民館で開かれ、書道や絵画、ダンスなど約50団体が日ごろの活動の成果を披露しました。
町女性団体連絡協議会の協力で行われる恒例のジャンボ桜ずし作りには、約380名が参加。ピンク色に染められた酢飯にシイタケや紅しょうがなどを載せ、一斉に巻き、最後に出来上がった約70mの巻きずしを全員で持ち上げ、完成を喜びました。



第16回北海道子どもかるた大会 2/24

「三石蓬萊子供かるたクラブ」の小学生2チームと中学生1チームが、札幌市で開かれた『第16回北海道こどもかるた大会』に出場しました。
北海道大会では、小学生の部32チーム、中学生の部33チームが出場。3チームとも初戦で惜しくも敗れましたが、小学生の2チームは、敗者復活トーナメントで3連勝し、敢闘賞（4位）に輝きました。
【出場選手】（小学生の部）三石蓬萊の嵐～土居綾華・村岡賢・元茂大希
三石蓬萊の乙女～米田朱里・八木愛夏・元茂萌香
（中学生の部）三石蓬萊の富士～馬道諒・菊地蓮太・馬場海斗



WINNERS全国大会出場挨拶 2/21

高知県で開かれる『第10回全国スポーツ少年団バレーボール交流会』に出場を決めた町内の女子バレーボールチーム「WINNERS」が、役場静内庁舎を訪れ、酒井町長に健闘を誓いました。
山中彩莉主将は「チャンスがめぐってきたので、小学生最後の大会を悔いの残らないよう全力で頑張りたい」と抱負を述べ、酒井町長は「皆さんの活躍は町民の誇り。体調を整え、大いに頑張ってきて下さい」とエールを送りました。



共生フォーラム in 新ひだか 3/10

高齢者が生きがいを持って暮らせる、温かいまちづくりを考える『共生フォーラム in 新ひだか』が町公民館で開かれ、約140人が来場し、講演やパネル討論に熱心に耳を傾けました。



新ひだか町青少年健全育成の集い 3/2

『青少年健全育成の集い』がピュアプラザで開かれ、ゆうふつ原野自然情報センター代表の村井雅之さんが「子どもと自然」をテーマに講演し、約40人の参加者は熱心に耳を傾けました。



町民芸術鑑賞会 2/25

町民芸術鑑賞会「ゴスペルシンガー『KiKi』コンサート」が町公民館で開かれ、約60人が来場しました。上を向いて歩こうなど10曲が披露され、力強い歌声に会場から大きな拍手が送られました。



障がい福祉タウンミーティング 2/22・23

『障がい福祉タウンミーティング in 新ひだか』が町公民館で開かれ、両日とも約100人が参加し、昨年10月に施行された障害者虐待防止法について、知識を深めました。